

帯広市告示第143号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、平成29年度下半期帯広市公営企業業務状況説明書を別紙のとおり公表する。

平成30年5月30日

帯広市長 米 沢 則 寿

平成29年度下半期の水道事業業務概況

1. 事業の状況

平成29年度下半期(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)における事業状況は次のとおりです。

(1) 給水状況

区 分	予 算 (A)	3 月 末 (B)	下 半 期 実 績	予 算 対 比 (B) / (A)
給 水 戸 数	78,300 戸	79,015 戸	79,015 戸	100.91 %
給 水 量	15,672,600 m ³	16,068,233 m ³	7,935,207 m ³	102.52 %
一日平均給水量	42,939 m ³	44,023 m ³	43,600 m ³	102.52 %

(2) 主な建設事業状況

() 内は、上半期からの累計額

事 業 名	事 業 内 容
配水管整備事業	延長 (11,880) 3,635 m
施設整備事業	稲田浄水場設備機器更新工事

2. 経理の状況

下半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

(1) 収益的収支

区分	予 算 額 (A)	29年度執行額 (B)	下 期 分 実 績	執 行 率 (B) / (A)
収入	4,374,814,000 円	4,510,909,880 円	2,252,988,531 円	103.11 %
支出	3,868,708,000 円	3,788,985,611 円	2,048,560,990 円	97.94 %

下半期における収入の主なものは、給水収益 1,929,473,103 円、他会計負担金 89,692,650 円及び負担金 54,673,920 円であります。

なお、長期前受金戻入については、110,409,918 円を計上しました。

また、下半期における支出の主なものは、原水及び浄水費 733,969,149 円、職員給与費 236,763,243 円、支払利息及び企業債取扱諸費 148,313,357 円、業務費 87,356,532 円及び消費税及び地方消費税 61,340,600 円であります。

なお、減価償却費については、674,498,101 円を計上しました。

(2) 資本的収支

区分	予 算 額 (A)	2 9 年度執行額 (B)	下 期 分 実 績	執 行 率 (B) / (A)
収入	1,361,501,000 円	1,336,881,720 円	1,333,999,920 円	98.19 %
支出	2,975,247,000 円	2,890,413,786 円	2,165,814,929 円	97.15 %

下半期における収入は、企業債 1,306,000,000 円、負担金 27,999,920 円であります。

また、主な支出は配水管整備事業費 793,284,920 円、施設整備費 722,418,920 円及び企業債償還金 477,130,631 円であります。

3. 財政状況

下半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

平成29年度 帯広市水道事業下半期損益計算書
(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

()内は上半期からの累計額

1. 営業収益			
	(3,565,905,280)		
(1) 給水収益	1,786,549,176		
	(174,934,680)		
(2) 他会計負担金	89,692,650		
	(110,633,000)		
(3) 負担金	50,624,000		
	(23,426,369)		
(4) 手数料	9,768,143		
	(4,766,580)		
(5) 補償金	2,456,560		
	(82,145,218)	(3,961,811,127)	
(6) その他営業収益	<u>31,644,335</u>	<u>1,970,734,864</u>	
2. 営業費用			
	(1,169,193,239)		
(1) 原水及び浄水費	680,606,405		
	(56,760,352)		
(2) 配水費	39,748,499		
	(14,926,306)		
(3) 給水費	7,883,145		
	(132,654,894)		
(4) 業務費	82,327,390		
	(33,249,637)		
(5) 総係費	20,158,213		
	(373,418,565)		
(6) 職員給与費	236,637,123		
	(1,364,154,189)		
(7) 減価償却費	674,498,101		
	(60,255,109)	(3,204,612,291)	
(8) 資産減耗費	<u>32,219,560</u>	<u>1,774,078,436</u>	
営業利益			(757,198,836)
			196,656,428
3. 営業外収益			
	(121,527)		
(1) 受取利息及び配当金	48,408		
	(3,089,846)		
(2) 他会計負担金	1,546,846		
	(219,463,238)		
(3) 長期前受金戻入	110,409,918		
	(24,346,619)	(247,021,230)	
(4) 雑収益	<u>19,718,236</u>	<u>131,723,408</u>	
4. 営業外費用			
	(302,981,744)		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	148,313,357		
	(3,065,041)	(306,046,785)	(△ 59,025,555)
(2) 雑支出	<u>1,894,703</u>	<u>150,208,060</u>	<u>△ 18,484,652</u>
経常利益			(698,173,281)
			178,171,776
5. 特別損失			
	(110,567,400)	(110,567,400)	(△ 110,567,400)
(1) その他特別損失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
当期純利益			(587,605,881)
			178,171,776
その他未処分利益剰余金変動額			(550,035,507)
			<u>550,035,507</u>
当期末処分利益剰余金			(1,137,641,388)
			<u><u>728,207,283</u></u>

平成29年度 帯広市水道事業貸借対照表
(平成30年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	268,974,477	
	ロ 建 物	2,550,145,913	
	建 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,183,625,079</u>	1,366,520,834
	ハ 構 築 物	43,973,503,172	
	構 築 物 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 19,628,617,401</u>	24,344,885,771
	ニ 機 械 及 び 装 置	6,315,838,047	
	機 械 及 び 装 置 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,425,579,037</u>	3,890,259,010
	ホ 車 両 運 搬 具	26,299,000	
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 23,950,020</u>	2,348,980
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	296,592,641	
	工 具 器 具 及 び 備 品 減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 233,055,848</u>	63,536,793
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>333,384,678</u>
	有 形 固 定 資 産 合 計		30,269,910,543
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 施 設 利 用 権	33,368,440	
	ロ 電 話 加 入 権		<u>209,200</u>
	無 形 固 定 資 産 合 計		33,577,640
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産		
	イ 出 資 金	3,544,365	
	ロ 破 産 更 生 債 権 等	2,803,508	
	破 産 更 生 債 権 等 貸 倒 引 当 金	<u>△ 2,803,508</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>3,544,365</u>
	固 定 資 産 合 計		30,307,032,548
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		2,258,936,525
(2)	未 収 金	350,085,799	
	未 収 金 貸 倒 引 当 金	<u>△ 13,057,811</u>	337,027,988
(3)	貯 蔵 品		<u>21,566,225</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>2,617,530,738</u>
	資 産 合 計		<u><u>32,924,563,286</u></u>

(単位 円)

負 債 の 部

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>16,067,147,348</u>	16,067,147,348	
(2)	引 当 金 イ退職給付引当金	<u>349,177,000</u>	<u>349,177,000</u>	
	固 定 負 債 合 計			16,416,324,348
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債 イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>997,057,631</u>	997,057,631	
(2)	未 払 金		336,383,521	
(3)	引 当 金	<u>32,010,292</u>	32,010,292	
(4)	預 り 金		<u>15,178,480</u>	
	流 動 負 債 合 計			1,380,629,924
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 益 金 イ受贈財産評価額 ロ負担金 ハ補助金 ニ補助金 長期前受金合計	4,262,220,046 627,262,814 1,071,103,752 <u>3,358,973,993</u>		9,319,560,605
(2)	長期前受金収益化累計額 イ受贈財産評価額 ロ負担金 ハ補助金 ニ補助金 長期前受金収益化累計額合計	Δ 2,438,771,271 Δ 305,163,270 Δ 607,482,795 <u>Δ 1,319,073,228</u>	Δ 4,670,490,564	
	繰 延 収 益 合 計			<u>4,649,070,041</u>
	負 債 合 計			22,446,024,313
資 本 の 部				
6	資 本 金			9,338,831,562
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金 イ受贈財産評価額 資本剰余金合計	<u>2,066,023</u>	2,066,023	
(2)	利 益 剰 余 金 イ当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計	<u>1,137,641,388</u>	<u>1,137,641,388</u>	
	剰 余 金 合 計			<u>1,139,707,411</u>
	資 本 合 計			<u>10,478,538,973</u>
	負 債 資 本 合 計			<u><u>32,924,563,286</u></u>

平成30年度水道事業予算の状況

1. 総括事項

本年度の水道事業は、企業経営の基本原則をふまえ将来展望に立った経営基盤の確立を図ることを念頭において予算編成をし、業務の予定量を次のように見込みました。

2. 給水状況

予定給水戸数は

平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
79,000 戸	78,300 戸	700 戸	100.89 %

給水量については

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
年間給水量	15,839,000 m ³	15,672,600 m ³	166,400 m ³	101.06 %
一日平均給水量	43,395 m ³	42,939 m ³	456 m ³	101.06 %
新設給水装置工事	1,000 個	900 個	100 個	111.11 %

で見込みました。

3. 事業状況

主な建設事業は、

配水管整備事業
施設整備事業

延長 12,840 m
稲田浄水場設備機器更新工事
を実施する予定です。

4. 財源状況

(1) 収益的収入及び支出

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	4,397,250 千円	4,374,814 千円	22,436 千円	100.51 %
支 出	3,829,339 千円	3,868,197 千円	△ 38,858 千円	99.00 %

で見込みました。その結果、損益計算においては434,808千円の純利益となる予定です。

(2) 資本的収入及び支出

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	1,325,992 千円	1,368,401 千円	△ 42,409 千円	96.90 %
支 出	3,092,785 千円	2,982,147 千円	110,638 千円	103.71 %

となる見込であり、資本的収入支出の不足額 1,766,793千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

平成29年度下半期の下水道事業業務概況

1. 事業の状況

平成29年度下半期(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)における事業状況は次のとおりです。

(1) 水洗化普及状況等

区 分	予 算 (A)	3 月 末 (B)	下 半 期 実 績	予 算 対 比 (B) / (A)
水洗便所設置戸数	88,700 戸	89,263 戸	89,263 戸	100.63 %
処 理 水 量	26,349,000 m ³	25,632,392 m ³	12,400,397 m ³	97.28 %

(2) 主な建設事業状況

() 内は、上半期からの累計額

事 業 名	事 業 内 容
管 渠 建 設 事 業	延長 (2,238) 12 m
管 渠 更 新 事 業	延長 (1,337) 1,337 m
施設設備改良事業	帯広川下水終末処理場汚水電気計装設備工事

2. 経理の状況

下半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

(1) 収益的収支

区 分	予 算 額 (A)	29年度執行額 (B)	下 期 分 実 績	執 行 率 (B) / (A)
収入	5,054,655,000 円	5,065,370,601 円	2,350,529,298 円	100.21 %
支出	4,524,712,000 円	4,453,189,437 円	2,365,428,933 円	98.42 %

下半期における収入の主なものは、下水道使用料 1,476,554,108 円、雨水処理費用等の経費に対する一般会計負担金 172,001,314 円及び浴場補助金 77,330,876 円であります。

なお、長期前受金戻入については、552,313,958 円を計上しました。

また、下半期における支出の主なものは、支払利息及び企業債取扱諸費 259,778,579 円、管渠費 254,681,679 円、流域下水道管理費 220,470,996 円、終末処理場の維持管理に要する経費 171,203,814 円及び消費税及び地方消費税 121,618,900 円であります。

なお、減価償却費については、1,175,740,692 円を計上しました。

(2) 資本的収支

区分	予 算 額 (A)	29年度執行額 (B)	下期分実績	執 行 率 (B) / (A)
収入	1,575,026,000 円	1,159,355,849 円	1,056,921,531 円	73.61 %
支出	3,290,166,000 円	2,868,274,427 円	1,595,772,221 円	87.18 %

下半期における収入の主なものは、企業債 772,800,000 円、国庫補助金 184,359,200 円及び
他会計出資金 98,214,106 円であります。

また、主な支出は企業債償還金 1,088,262,698 円、管渠建設費 388,445,646 円及び施設設備
改良費 85,257,554 円であります。

3. 財政状況

下半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

平成29年度 帯広市下水道事業下半期損益計算書
(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

(単位 円)

()内は上半期からの累計額

1. 営業収益

	(2,722,215,099)	
(1) 下水道使用料	1,367,179,732	
	(731,101,314)	
(2) 他会計負担金	172,001,314	
	(155,930,876)	
(3) 他会計補助金	77,330,876	
	(4,000,000)	
(4) 貸付金元金収入	0	
	(327,000)	
(5) 受託事業収益	0	
	(30,537,302)	(3,644,111,591)
(6) その他営業収益	<u>22,624,768</u>	1,639,136,690

2. 営業費用

	(332,280,437)	
(1) 管渠費	235,825,974	
	(507,030)	
(2) 水質指導費	387,865	
	(264,014,522)	
(3) 処理場費	158,522,686	
	(10,627,576)	
(4) 普及促進費	3,171,511	
	(143,596,308)	
(5) 業務費	71,917,456	
	(23,608,378)	
(6) 総係費	12,468,754	
	(108,162,244)	
(7) 職員給与費	67,960,564	
	(415,872,367)	
(8) 流域下水道管理費	206,112,109	
	(2,352,114,164)	
(9) 減価償却費	1,175,740,692	
	(6,657,654)	(3,657,440,680)
(10) 資産減耗費	<u>3,328,827</u>	<u>1,935,436,438</u>
営業利益		(△ 13,329,089)
		△ 296,299,748

3. 営業外収益

	(35,868)	
(1) 受取利息及び配当金	8,407	
	(94,852,671)	
(2) 他会計補助金	46,852,671	
	(1,104,739,069)	
(3) 長期前受金戻入	552,313,958	
	(1,767,806)	(1,201,395,414)
(4) 雑収益	<u>1,437,861</u>	600,612,897

4. 営業外費用

	(538,037,244)	
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	259,778,579	
	(17,010,321)	(555,047,565) (646,347,849)
(2) 雑支出	<u>16,298,369</u>	<u>276,076,948</u> <u>324,535,949</u>
経常利益		(633,018,760)
		28,236,201

5. 特別損失

	(52,800,255)	(52,800,255)	(△ 52,800,255)
(1) その他特別損失	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
当期純利益			(580,218,505)
			28,236,201
その他未処分利益剰余金変動額			(676,022,450)
			<u>676,022,450</u>
当期末処分利益剰余金			(1,256,240,955)
			<u>704,258,651</u>

平成29年度 帯広市下水道事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産			
	(1)有 形 固 定 資 産			
	イ土 地		163,105,326	
	ロ建 物	1,992,288,124		
	建 物			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,213,391,314</u>	778,896,810	
	ハ構 築 物	96,991,486,475		
	構 築 物			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 44,643,753,291</u>	52,347,733,184	
	ニ機 械 及 び 装 置	7,617,728,075		
	機 械 及 び 装 置			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,661,485,407</u>	2,956,242,668	
	ホ車 両 運 搬 具	3,955,800		
	車 両 運 搬 具			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,758,010</u>	197,790	
	ヘ工 具 器 具 及 び 備 品	46,877,317		
	工 具 器 具 及 び 備 品			
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 34,058,747</u>	12,818,570	
	ト建 設 仮 勘 定		<u>56,197,201</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計			56,315,191,549
	(2)無 形 固 定 資 産			
	イ施 設 利 用 権		4,010,777,656	
	ロ電 話 加 入 権		<u>3,609,437</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計			4,014,387,093
	(3)投 資 そ の 他 の 資 産			
	イ出 資 金		5,452,131	
	ロ破 産 更 生 債 権 等		2,087,242	
	破 産 更 生 債 権 等 貸 倒 引 当 金		<u>△ 2,087,242</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>5,452,131</u>
	固 定 資 産 合 計			60,335,030,773
2	流 動 資 産			
	(1)現 金 預 金		1,483,632,415	
	(2)未 収 金		246,544,086	
	未 収 金 貸 倒 引 当 金		<u>△ 11,830,951</u>	
	流 動 資 産 合 計		<u>234,713,135</u>	<u>1,718,345,550</u>
	資 産 合 計			<u><u>62,053,376,323</u></u>

平成30年度下水道事業予算の状況

1. 総括事項

本年度の下水道事業は、企業経営の基本原則をふまえ将来展望に立った経営基盤の確立を図ることを念頭において予算編成をし、業務の予定量を次のように見込みました。

2. 水洗化普及状況等

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	前年度比率
年間総処理水量	26,331,800 m ³	26,349,000 m ³	△ 17,200 m ³	99.93 %
水洗便所設置戸数	89,900 戸	88,700 戸	1,200 戸	101.35 %

3. 事業状況

主な建設改良事業は、

管渠建設事業	延長	2,522 m
管渠更新事業	延長	960 m
施設設備改良事業	帯広川下水終末処理場最終沈澱池設備工事	

を実施する予定です。

4. 財源状況

(1) 収益的収支及び支出

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	5,071,535 千円	5,054,655 千円	16,880 千円	100.33 %
支 出	4,478,804 千円	4,525,121 千円	△ 46,317 千円	98.98 %

で見込みました。その結果、損益計算においては560,861千円の純利益となる予定です。

(2) 資本的収入及び支出

区 分	平成30年度	平成29年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	1,304,715 千円	1,485,226 千円	△ 180,511 千円	87.85 %
支 出	3,118,453 千円	3,200,366 千円	△ 81,913 千円	97.44 %

となる見込みであり、資本的収入支出の不足額1,813,738千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金及び繰越利益剰余金処分額で補てんします。